

2019年8月29日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード:4324)

## 電通、米国「ミュートシックス社」買収により DTC マーケティング領域を強化

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博、資本金：746 億 981 万円）は、海外本社「電通イージス・ネットワーク」\*を通じて、米国のデジタルパフォーマンス（運用型広告）、DTC（Direct-to-Consumer：消費者直販）マーケティングエージェンシー「MuteSix Inc.」（本社：ロサンゼルス市、CEO：Steve Weiss、以下「ミュートシックス社」）の株式 100%を取得することにつき、同社株主と合意しました。

2015年に設立されたミュートシックス社は、米国の有力なデジタルパフォーマンスエージェンシーとして急成長を遂げてきました。現在では120名の専門家が、DTC マーケティング領域において Facebook などソーシャルプラットフォームのダイレクト広告、コンテンツ制作等のソリューションを、スタートアップから成長企業まで幅広い顧客に対して提供しています。

本件買収の目的は、当社グループのグローバルネットワーク・ブランドの1つで、デジタルパフォーマンス領域に強みを持つ「iProspect」（アイプロスペクト、本拠地：英国ロンドン市）の米国における DTC 顧客基盤の拡大とソーシャルコンテンツに関するサービス機能の強化にあります。今後当社は、ミュートシックス社のブランド呼称を「MuteSix, an iProspect Company」（ミュートシックス・アン・アイプロスペクト・カンパニー）へと改称し、より競争力の高いデジタルパフォーマンスマーケティングサービスを提供します。

なお、本件が当社の2019年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

\*電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク」（ロンドン）は、10のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10のブランドとは、Carat、Dentsu（Dentsu Brand Agencies）、dentsu X、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

### 【ミュートシックス社の概要】

正式社名：MuteSix Inc.（ミュートシックス社）

本社所在地：米国カリフォルニア州ロサンゼルス市

設立：2015年12月

株主構成：株式取得後、電通イージス・ネットワーク 100%

収益(Revenue)：1730万USドル（約18.3億円）（2018年12月期）

代表者：Steve Weiss (CEO)

従業員数：120名

事業内容：ソーシャルプラットフォームの広告、コンテンツ制作等を中心に、デジタルパフォーマンスマーケティング領域全般のサービスを提供

以上